



「MORI-WALKER」リリース記念として行われた「健康づくりフェスタ」では、ニュースポーツの体験会なども実施しました

「MORI-WALKER」リリース記念として行われた「健康づくりフェスタ」では、ニュースポーツの体験会なども実施しました。また、バーチャルウォーキングコースでは、「盛岡・北上川ゴムボート川下り大会」や「啄木の里ふれあいマラソンコース」を仮想体験できるコースを設定。通常なら歩くことができない川面から撮影した写真がチャックポイントになっており、川下りの気分を体験できる楽しさも。スタンプラ

康づくりへのモチベーションアップにつながります」と中村さん。日々の歩数、消費カロリー、体重の週間・月間グラフでその推移を確認できます。

法でポイントを貯めていくことができます。その中に、盛岡市内7エリアのウォーキングコースを実際に歩くことで貯められるポイントがあります。

「ウォーキングコースごとに、チャックポイントを7〜8カ所設け、クリアするとポイントが付与されます。例えば、大慈寺地区なら神社仏閣が見どころ。歴史ある建造物を楽しみながら、ウォーキングも楽しめます」。

他にも本宮地区、生田地区、高松地区、青山地区、飯岡地区、市役所周辺コースと、エリアごとの特徴を生かしたコースは、日常の散歩コースとしてもおすすめです。日替わり、季節ごとも楽しめるポイントを設定。また、バーチャルウォーキングコースでは、「盛岡・北上川ゴムボート川下り大会」や「啄木の里ふれあいマラソンコース」を仮想体験できるコースを設定。通常なら歩くことができない川面から撮影した写真がチャックポイントになっており、川下りの気分を体験できる楽しさも。スタンプラ

「ウォーキングコースごとに、チャックポイントを7〜8カ所設け、クリアするとポイントが付与されます。例えば、大慈寺地区なら神社仏閣が見どころ。歴史ある建造物を楽しみながら、ウォーキングも楽しめます」。

「MORI-WALKER」アプリのインストールはこちらから

モリウォーカー 検索

9月公開から約2カ月で、同アプリの登録者は987人（令和4年11月21日時点）。これからは個人だけでなく、企業や団体での登録も増やしたい意向です。企業や地域の団体、学校や部活動などでグループ登録して一緒に健康づくりに取り組むのも一つのコミュニケーション。健康づくりを老若男女幅広く楽しむ一歩として、「MORI-WALKER」を活用してみませんか。



アプリを紹介するチラシも制作。イベントなどで配布しています



特集

# MORI-WALKER×MORIO Pay 歩いて貯めるポイントで、楽しく健康づくり

市民の健康づくりの推進を目的に、盛岡市がリリースした公式アプリ「MORI-WALKER（モリウォーカー）」を「ご存じですか？ 大きな特徴の一つが、地域電子マネー決済「MORIO Pay（モリオペイ）」との連携。いったいどんなツールなのか、アプリの機能や使い方について、盛岡市交流推進部スポーツ推進課に伺いました。

アプリで気軽に健康づくりを！

健康維持に関する情報は、誰もが気になる。中でも、気軽に楽しめるウォーキングは、幅広い世代が参加しやすい活動の一つです。盛岡市は、これまで推進してきたスポーツ推進計画アクションプランの基本施策として、「ライフステージに応じたスポーツ活動等の推進」を掲げており、ウォーキングを核とした健康づくり施策の推進に取り組んでいます。その一環で導入したのが、健康づくり推進アプリ「MORI-WALKER」。マップ機能を活用したウォーキングの推進と定着、健康教室、スポーツ教室、健康診断への参加促進、日々の体重や血圧記録などによる、健康づくりの意識向上をめざします。目標は週1回以上ウォーキングする市民（成人）が60%を超えること。9月にアプリをリリースしてから、徐々に登録者が増えているそうです。

「盛岡はまちなかを歩きやすいので、ウォーキングも楽しく取り組みを取り組めます。

企業や団体のグループ登録を推進中

そして、「MORI-WALKER」における大きな特徴が、盛岡エリアの地域電子マネー「MORIO Pay」と連携していることです。「MORIO Pay」はアプリをダウンロードし、市内加盟店で現金チャージし、QRコードの読み取りで簡単に決済できるため、徐々に市民への普及が進んでいます。100円の利用につき1ポイントが貯まり、貯まったポイントで「MORIO Pay」にチャージすることで、加盟店での利用が可能になります。「MORI-WALKER」に「MORIO Pay ID」を入力しておくことで、健康ポイントが1000ポイント貯まると、毎月行われる自動抽選の対象となり、当選すると「MORIO Pay」ポイントがもらえます。「健康アプリと地域マネーが連携している仕組みは全国でも珍しいと思います」と中村さん。

「初期設定で目標歩数を設定し、その目標に向かって歩くのが基本です。ホーム画面には1日に歩いた歩数、距離、消費カロリー、そして登録人数中のランキングも表示され、個々の生活ペースに合わせて目標歩数や目標体重を登録することで、健康

イベント参加でポイント加算



「市民に限らず参加可能なので、幅広く活用してほしい」と中村さん